



第4回国際シンポジウム

“次世代機能性材料・表面/界面物性の解明”

主催：菅原研究室

日時：2019年12月9日（月） - 10日（火）

場所：大阪大学 銀杏会館 3F

*** 参加費無料 ***

このたび上記により国際シンポジウムを開催するにあたり、ご多用中恐縮ですが御参加をお願いいたしたく依頼申し上げます。

なお、講演会後に懇親会を開き、有益な情報交換の場とさせて頂いております。皆様に皆様には参加賜りますようお願い申し上げます。

概要：

本国際シンポジウムは、走査型プローブ顕微鏡の表面電位計測法に関する最先端の話題を取り上げ、基礎から応用までを見据えた幅広い観点から議論すること、本分野の現状を振り返り、ナノサイエンス、ナノテクノロジーをキーワードとして広がる境界領域各分野の理解を深めることを目的としている。本シンポジウムには、高いレベルで研究活動を展開している海内外の大学の研究者が参加するため、本学若手研究者・大学院学生がプレゼンテーションの経験を積む最適な機会となる。また、世界に向けて本学のプレゼンスを向上させることが期待できるとともに、研究・教育環境のグローバル化につながる可能性がある。更に、本シンポジウムの開催が、国際共同研究、国際ジョイントラボ、研究者の派遣・受入れ、共同調査等の活動につなげ、大阪大学の更なる国際化と研究力の向上を促進する。

1. 研究会名：第4回国際シンポジウム “次世代機能性材料・表面/界面物性の解明”

The 4th international symposium on “Elucidation of Property of Next Generation Functional Materials and Surface/Interface”

2. 発表時間：招待講演 30 分、一般講演 15 分（質疑応答 5 分を含む）

3. 参加者数：60 人程度（海外 10 名を含む）

4. 概要の締め切り：11 月 15 日（A4、1-2 頁、写真と略履歴）

5. 懇親会費：3500 円

6. 問合せ・参加/一般講演申し込み先：李艶君（liyanjun@ap.eng.osaka-u.ac.jp）

7. 開催責任者：李艶君（liyanjun@ap.eng.osaka-u.ac.jp）

大阪大学大学院工学研究科 精密科学・応用物理学専攻

<http://nanophysics.ap.eng.osaka-u.ac.jp/liyanjun>